

研究に関するお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

この研究への参加を希望されない場合には、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。

お申し出になられても、いかなる不利益を受けることはありませんので、ご安心ください。

研究課題名	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）
研究の対象	2020年に当院において、入院前、または入院後の検体検査からSARS-CoV-2が検出された方
研究目的	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による肺炎(COVID-19)が日本各地で発生していることが報告されています。COVID-19に対する治療薬は確立されておらず、ファビピラビルなど他のウイルスに対して治療効果がある抗ウイルス薬、その他の抗ウイルス効果が示された薬剤が各医療施設の判断で治療に用いられています。本研究では、日本各地の医療機関でファビピラビルなどの抗ウイルス薬やその他の抗ウイルス効果が示された薬剤が投与されたCOVID-19患者の臨床情報を収集、分析することで各薬剤にCOVID-19に対する治療効果が見られるかどうかを検討することを目的としています。
研究方法	この研究は、既存の臨床情報（診療で得られた情報）を用いる後ろ向き観察（コホート）研究です。当院を含む本研究の協力機関から得られた対象者の方の臨床情報を藤田医科大学で集約し、解析を行います。個人情報保護の観点から、対象者は研究専用のID番号で登録され、誰の情報か分からない状態で集約されます。
研究期間	（倫理審査委員会承認日(2020年5月13日)以降)～2020年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、入院日、入院前の所在(自宅、療養施設など)、基礎疾患、SARS-CoV-2検出日、COVID-19(肺炎)の重症度、抗ウイルス薬による治療の内容、治療への臨床的反応、退院先(自宅、療養施設など)等
外部への試料・情報の提供	この研究から明らかになったCOVID-19に対する抗ウイルス薬の治療効果などについては、藤田医科大学から厚生労働省に報告するほか、学会発表および論文発表を通して公開する予定です。また、このような国内のデータはこれまで限られていることから、当院及び他の医療施設が今後COVID-19患者を治療するにあたり役立つことが期待されます。
研究組織	研究責任者：藤田医科大学 微生物講座・感染症科 教授 土井 洋平
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 ●連絡先： 医療法人社団慶友会 吉田病院 北海道旭川市4条西4丁目1番2号／0166-25-1115(代表) 呼吸器内科 大崎 能伸